

◆大会前記事 (展望)

20日から春の岡山県高校野球

組み合わせ決まる

20日に開幕する春の岡山県高校野球大会(山陽新聞社後援)の組み合わせ抽選会が17日、倉敷市であり、別表の通り対戦カードが決まった。

昨秋の県大会8強と地区予選を突破した東部、西部、北部2校の計24チームが出場。5月3日まで、倉敷市のマスカットスタジアムと市営球場、美咲町のエイコンスタジアムで中国大会(6月1日・4日・広島県)の出場1校と

今夏の岡山大会のシード権をらマスカットスタジアムで開幕カードを戦う就実と空分大雅(3年)が選手宣誓する。

組み合わせ	20日	21日	27日	28日	5月3日
理大	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00
付大	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30
岡山	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00
東大	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30
山陽	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00
西大	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30
美大	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00
倉敷	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30
山陽	マ 14:00	マ 14:00	マ 14:00	マ 14:00	マ 14:00
明誠	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00
玉大	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30
光南	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00
倉敷	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30
創志	マ 14:00	マ 14:00	マ 14:00	マ 14:00	マ 14:00
同津	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00	マ 9:00
作学	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30	マ 11:30

〔注〕太字はシード校。マはマスカット、倉は倉敷市営、工は美咲・エイコンの各球場

展望

今春の甲子園に出場した創志学園が一歩リードも、上位勢の実力は拮抗(きつこう)する。対抗馬としてまず挙がるのが山陽、理大付、倉敷商。2回戦敗退だったセンバツ後、三拍子そろそろ外野手の穂谷が内野に挑戦するなど、さらなる強化を進める。好素材の1年生の抜てきもあるか。

創志一歩リード

いずれも投手層が厚く、新基準の低反発バットが導入されて初となる県大会で優位に立てそうだ。創志学園は18歳以下の日本代表候補に選出された左腕山口、主将豊島を中心に経験値を上げた。昨秋は得点力不足に泣いただけに、田内ら打線が援護できるかが鍵。地区予選に回った倉敷商も石の大坪、和田、左の増田と複数の主戦格をそろえる。2回戦で当たる可能性があり、実現すればハイレベル

投手層厚い対抗馬

山陽や理大付、倉敷商注目

田に次ぐ存在として丹羽が台頭。持ち味の機動力は「投高打低」が予想される中で強みになる。山陽と倉敷商をはじめ夏のシードが懸かる8強争いはし烈。学芸館は好右腕の山本を擁する関西と同じゾーンに入った。好打者坂爪がいる倉敷商と、速球派村上の光南の対決もありそうだ。秋に山陽を撃破し中国大会に初出場した総社南は右腕石垣と左腕中曾が健在で、躍進の再現に期待。倉敷商に譲り勝ち8強の岡山東商は叶岡本の2年生バッテリーを中心に存在感を示したい。(稲垣心也)